

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立有帆小学校
- 2 校長名 木村 昌浩
- 3 所在地 山陽小野田市新有帆町4番1号
- 4 連絡先 TEL: 0836-83-2822 FAX: 0836-83-2832
- 5 担当者職氏名 教諭 原田裕太郎(教務主任)

6 本校の特色

○学校教育目標
「心豊かにたくましく、夢に向かって学び続け、ふるさとの未来を拓く児童の育成～笑顔がつながる～」
校訓 考える子 やさしい子 強い子 ふるさを思う子

○重点的に取り組んでいること
チャレンジ目標・・・先にあいさつ・0分スタート・だまって行動

○校内研修テーマ
「協働的に学び、高め合う児童の育成」
～つながりを生み出す授業づくりを通して～
研修の視点①学習内容と子どものつながりを生み出す導入の工夫
②多様な見方・考え方のつながりを生み出す発問の工夫
③主眼と振り返りをつなげる学習指導案の工夫

- 7 実施可能期間 令和8年9月1日(火)～令和8年9月4日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 21日(金)

10 備考

○主な体験活動
・学習補助
・児童との触れ合い

○学生に望むこと
・積極的に児童と関わること
・実施可能期間が午前中授業のため、午前中参加可能な学生

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/ariho>

- 12 自家用車の利用 (不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立高千帆小学校
- 2 校長名 大田 英樹
- 3 所在地 山陽小野田市掃山1-25-1
- 4 連絡先 TEL:0836-83-2642 FAX:0836-83-2264
- 5 担当者職氏名 教諭 光井 理恵子(教務主任)
- 6 本校の特色

本校は、山陽小野田市の中央部に位置し、JR小野田駅から徒歩8分と交通の便もよい。
○「つながり合う学校をつくる」を学校経営の基調としている。児童間では、縦割り班活動やペア学年活動など異学年交流の充実に努め、連帯感を育てる集団活動を推進している。
教師間では、教科担任制や少人数指導、TT等の協働的な授業体制を組み、全職員が一丸となって児童の教育に当たっている。また、家庭、地域との連携においては、地域協育ネットやPTA活動を生かした教育活動を積極的に取り入れることで、地域とともにある学校(コミュニティスクール)の実践が盛んに行われている。
○本年度は4つのシン(進・新・深・親)をテーマに3つの力(主体的に学ぶ・自治的に活動する・粘り強く取り組む)を育てる教育活動を実践する。また、「主体的に学ぶ子ども教師の実現を～探究型研修を通して～」をテーマに掲げ、「子どもと大人の学びの相似形」を目指した研修を進めている。

- 7 実施可能期間 令和8年9月1日(火)～令和8年9月11日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月4日(火)・8月5日(水)
- 10 備考

○主な体験活動
・授業参観及び学習活動の補助
・休み時間の児童とのふれあい
・朝の会や帰りの会の補助
・学級事務の補助(教具作り、教室掲示、提出物の確認)
・給食準備・清掃活動の補助
・養護教諭・学校司書の業務補助
・担任や他の教員との情報交換(指導や質疑応答)

○実習期間:5日間程度

○自家用車の利用は可能だが、学校周辺の道路はかなり狭いので離合等に十分配慮することが必要

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/takachiho/>

- 12 自家用車の利用 (可 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立高泊小学校
- 2 校長名 安重 美穂
- 3 所在地 山口県山陽小野田市大字西高泊923番地
- 4 連絡先 TEL: 0836-83-2118 FAX: 0836-84-5464
- 5 担当者職氏名 新谷 知之 (教務主任)

6 本校の特色

本校では、自然豊かな落ち着いた環境の中、目指す児童像の「A(明るく)・T(楽しく)・M(前向き)」を合言葉に、全校児童158名がいきいきと学校生活を送っている。地域の方との交流がとて盛んで、地域人材・地域素材を生かした教育活動を行っている。

学校敷地内には、茶畑・梅の木があり、5月は茶摘み、6月には梅もぎといった学校の特色を生かした体験活動を、地域の方・保護者とともにしている。

また、全校児童と地域の方が、年間を通して大切にお世話をしている前庭の花壇は、学校の自慢の一つである。山陽小野田市花壇コンクールで何度も賞を受賞しており、今年度も最優秀賞を受賞した。

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月11日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月27日(木)

10 備考

○主な体験活動

- ・学習活動の補助…授業中の学習指導の補助、宿題や質問への対応
- ・休み時間の交流…休み時間のふれあい
- ・環境整備

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/view/takatomari>

- 12 自家用車の利用 (可) ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立小野田小学校
- 2 校長名 下瀬昌巳
- 3 所在地 山陽小野田市中川3丁目2-1
- 4 連絡先 TEL:0836-83-2006 FAX:0836-83-3136
- 5 担当者職氏名 教頭 福隅隆行

6 本校の特色

学校教育目標「自ら学び、考え、ふるさととつながる心豊かな児童の育成～支え合いと磨きあいのある学校をつくる～」

- ・コミュニティ・スクールの機能を生かし、学校・家庭・地域が一体となって児童の教育活動を進めている。家庭、地域からの学校への期待も大きく、支援体制(学校支援ボランティア)も充実している。
- ・ペア学年を中心とした異学年交流を進めており、下学年の良きモデルとなる上学年、下学年にとって憧れの上学年となることにより、リーダーシップ、規範意識を育てている。
- ・委員会活動を中心にして児童の主体性を生かす学校づくりをすすめている。
- ・近年は生成AIパイロット事業、リーディングDX事業に研修で取り組んでおり、デジタル機器を生かした授業づくりを進めている。
- ・特別支援教育サブセンターでもあり、特別支援教育の推進も進めている。

- 7 実施可能期間 令和8年9月14日(月)～令和8年9月18日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 18日(火)

10 備考

○主な体験活動

- ・授業参観(ALTとの外国語活動、採点の補助等)
- ・特別支援学級の補助
- ・給食、清掃、委員会活動の補助
- ・学級事務の補助(掲示物の作成、教具づくり等)
- ・朝の会、帰りの会への参加
- ・休み時間の児童とのふれあい

○5日間通して参加できる学生が望ましい。

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/onodasyo/>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立須恵小学校
- 2 校長名 間恵 満貴
- 3 所在地 山陽小野田市小野田5258番地
- 4 連絡先 TEL:0836-84-5208 FAX:0836-83-5368
- 5 担当者職氏名 教諭 尾崎 由香里(教務主任)

6 本校の特色

旧小野田市の中央部に位置し、開校は明治33年の歴史ある学校である。校区内には、工場も多いが、最近では住宅地域として発展している。
地域とのつながりも重視しており、5月の「復活！ 住吉まつり」には、「つなぎ歌」の踊りの参加、御輿かつぎなど全校児童でお祭りを盛り上げている。
全校児童は357名で17学級(特別支援学級4学級を含む)である。児童は明るくて人なつっこい児童が多く、ボランティアの市立山口東京理科大学学生や地域の学校支援ボランティアの方々が多数出入りしているため、児童も違和感をもつことなく受け入れ、充実した体験学習が期待できる。

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月11日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月21日(金)

10 備考

- 主な体験活動
- 昼休みや中間時間での児童とのふれあい活動
- 担任の教材準備の手伝いや授業中等の児童の学習支援、採点の補助
- 環境整備作業

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/sue>

- 12 自家用車の利用 (可 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立赤崎小学校
- 2 校長名 吹上 静恵
- 3 所在地 山陽小野田市大字小野田4402番地
- 4 連絡先 TEL:0836-88-0139 FAX:0836-88-0266
- 5 担当者職氏名 教諭 阿座上 善行

6 本校の特色

令和8年度の重点的な取り組み

- ①令和の日本型学校教育を実現させるためのAKASAKIクエスト学習の導入
- ②子どもの自尊感情の高揚に向けた全校体制でのポジティブ行動支援

以上の2つの取組を「AI♡AKASAKI(アイラブあかさき)」と位置づけ教育活動を推進している。

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月11日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 25 日(火)

10 備考

○主な体験活動

- ・授業参観
- ・児童とのふれあい(休憩時間、掃除時間、給食時間)
- ・担任業務の経験(簡単なプリントの丸つけ、添削等)
- ・養護教諭、学校司書の業務見学、補助
- ・教職員への質疑応答

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/akasaki/>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立本山小学校
- 2 校長名 吉野 浩美
- 3 所在地 山陽小野田市大字小野田482
- 4 連絡先 TEL: 0836-88-0169 FAX: 0836-88-0244
- 5 担当者職氏名 教諭 得重 直也(教務主任)

6 本校の特色

本校は山陽小野田市の最南部に位置し、近くには有名な竜王山公園があり、山道には約1万本の桜が植樹されている。山頂では九州・四国を望見できるとともに、山陽小野田一面を眼下に見渡すこともできる。全校児童94人の単学級の小規模校である。児童は明るく素直な児童が多く、与えられた課題や仕事を最後までやり遂げる姿が見られる。小中連携、地域連携【りゅうみんネット】が活発で、「中学校に向けてのキャリア教育」の実践や心の繋がりを深める「全校たてわり遊び」、中学校区での「あいさつルーブリック」を活用した小中連携のあいさつ運動の実践をしている。

平成30年 地域学校協働活動文部科学大臣表彰受賞(りゅうみんネット)
児童数 94名(R8.5月現在)学級数 9学級 (通常学級6学級、知的障害学級1学級、自閉症・情緒障害学級2学級)

学校教育目標 : 誇りと志をもち、自ら学び考動し、たくましく生き抜く児童生徒の育成

令和8年度重点取組事項 : つくろう みんなの笑顔を!“気づき、考え、伝え合う 本山っ子”

研究主題 : つくろうみんなの笑顔を～振り返りを活かし、気づき、考え、伝え合う本山っ子

- 7 実施可能期間 令和8年 9月 7日(月)～令和8年 9月 11日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 20日(木) 13:30～

10 備考

○主な体験活動

多学年の教室に入っただき、児童への学習の補助をしたり、先輩として児童にアドバイスをしたり、ご自分の経験を交えながら子どもたちとたくさん触れ合う活動をしていただきたいと思います。

○できれば先生方と同じ勤務時間8:10～16:40、5日間通して学校の1日の流れ、1週間の流れを体験してもらいたい。

- 11 Webページアドレス

<http://sites.google.com/view/motoyama-es>

- 12 自家用車の利用 (可 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立厚狭小学校
- 2 校長名 長谷川 裕司
- 3 所在地 山陽小野田市大字厚狭897番地2
- 4 連絡先 TEL:0836-72-0049 FAX:0836-72-0633
- 5 担当者職氏名 教諭 木原 智子(教務主任)
- 6 本校の特色

本校は、児童の社会形成能力の育成を学校経営の基調とし、縦割り班活動を積極的に取り入れた異学年交流の充実に努めている。具体的には、地区別登校班での集団登校、縦割り班そうじ、縦割り班読書、縦割り班遊び、縦割り班遠足等の活動を年間を通して計画的に実施している。

また、「誰かのために、何かのために」というキャッチフレーズを全校で共有しながら、校内ボランティアを推奨しており、登校後の自主清掃やあいさつ活動等に取り組む児童も多い。人の役に立つことで自己有用感の向上を図るとともに、ボランティア活動の楽しさを体験することで、生きる力の育成に努めている。

さらに、地域とともに地域の未来を考え、行動できる子どもの育成をめざし、地域に足を運んだり、地域の方々と触れ合ったりする活動を積極的に採り入れるように計画している。

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月11日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月3日(月)
- 10 備考

○主な体験活動

- ・授業参観
- ・学習活動の補助や採点 学級事務の補助(教具づくり、教室掲示の手伝い等)
- ・休み時間の児童とのふれあい
- ・給食の準備、清掃活動への参加・補助
- ・朝の会・帰りの会での話
- ・担任や他の教員との情報交換(指導や質疑応答)
- ・校内作業など

○実施は上記期間のうち3～5日。

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/asasho>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立出合小学校
- 2 校長名 正木 資介
- 3 所在地 山陽小野田市山野井2816
- 4 連絡先 TEL: 0836-72-0169 FAX: 0836-72-0386
- 5 担当者職氏名 教頭 縄田 弘子

6 本校の特色

本校は厚狭地区西部に位置し、山陽新幹線・山陽本線が東西に、県道山陽一豊田線が南北に通る交通の要所にあり、緑に囲まれた丘の上に校舎が建っている。シンボルツリーのいちょうにちなんだ「いちょう教育」のもと、心身ともに健やかで実践力ある児童の育成を目指している。保護者・地域住民の教育への関心も高く、ボランティア活動も活発で、学校は地域文化の中心としての役割を果たしている。縦割り班や集団下校など異学年交流にも力を入れている。また、厚狭中校区の共通テーマ「でっかいあいをとどけよう」のもと、児童が主体となる地域連携活動にも積極的に取り組んでいる。昨年度は「でっかいあいのふれあいルーム」を創設し、地域の方との交流を進めている。すべての児童・保護者・地域住民が一体となり、多様な活動を展開していく予定である。地域の行事や体験学習への参加を通じて、児童の地域への関心と主体性が高まりつつある。加えて、アセスやPBSを活用した児童一人一人の自己肯定感を高める教育活動や、教育DXを活用した授業改善、主体的な学びを促す教職員研修にも取り組んでいる。

- 7 実施可能期間 令和8年9月1日(火)～令和8年9月30日(水)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月21日(金)

10 備考

- 主な体験活動
- ・ 授業参観・モジュール学習参観
 - ・ 児童とのふれあい(休憩時間、掃除時間、給食時間)
 - ・ 養護教諭、学校司書の業務見学、補助
 - ・ 教職員との情報交換(指導や質疑応答)
 - ・ 校内環境整備作業(委員会)
- 学生にのぞむこと
期間の中で3日程度

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/deai/>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立厚陽小中学校
- 2 校長名 永田 直子
- 3 所在地 山口県山陽小野田市大字郡3491番地2
- 4 連絡先 TEL: (小)0836-74-8101 FAX (小)0836-74-8125
TEL: (中)0836-74-8318 FAX (中)0836-74-8360
- 5 担当者職氏名 教頭 川西 均

6 本校の特色

- 重点的に取り組んでいること
【学校教育目標】『心燦めき、逞しく、智恵があふれる厚陽っ子の育成』
- 校内研修テーマ
自ら向上していこうとする児童生徒の育成
～表現力の向上を目指した授業づくり～
- 小学校:児童数57名、各学年1クラス、特別支援学級2クラスの小規模校
中学校:生徒数21名、各学年1クラス、特別支援学級1クラスの小規模校
施設一体型の小中学校

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月9日(水)

- 8 受入可能人数 2(小1・中1) 人

- 9 事前面接日 8月24日(月)

10 備考

- 主な体験活動
- ・授業参観及び授業における児童生徒支援
 - ・クラス担任の補助(提出物の点検、朝の会・帰りの会の指導補助、朝読書観察等)
 - ・部活動指導の補助(中学校)
 - ・職員朝礼、夕会への参加
 - ・給食指導、清掃指導の補助
- 学生に望むこと
- ・教育に対する意欲を高めようと努力できる人
- 期間中は、生徒と一緒に給食をとっていただきます。食物アレルギー等、事情のある方は事前面接日にご相談ください。

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/koyo-shochu>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立埴生小中一貫校
- 2 校長名 大田 誠
- 3 所在地 山陽小野田市埴生280番地
- 4 連絡先 TEL:(小)0836-76-0014 (中)0836-76-0033
FAX:(小)0836-76-0716 (中)0836-76-0251
- 5 担当者職氏名 (小)濱田 恒 (中)金田 敦子 【共に教頭】
- 6 本校の特色

学校教育目標: 明るい未来を創る子どもたちの育成
行動指針: 私にできることはないか〜おおきなかぶを抜く
存在意義: 学校が「ハブ」になり人がつながる拠点になる
特色ある教育活動
1 9年間の連続した学び〜小中一体となって健やかな学びと成長を支援する。
2 教員の専門性を生かした指導〜中学校教員が専門性を生かした小学生への授業
3 小中学生の日常的な交流〜施設一体型小中一貫校の特長を生かし、小中の交流を日常的に行い、豊かな心を育てる。
4 多様な価値観に触れる、地域に付くカリキュラム〜大人の多様な価値観に触れられるよう、地域のプロを講師としてお呼びしたり、大人と学んだりして、自尊感情を高める豊かなカリキュラムをデザインする。

- 7 実施可能期間 令和7年9月1日(火)～令和7年9月11日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月20日(木)

- 10 備考

○主な体験活動
・丸付けボランティア
・朝の読み聞かせ
・補充学習の丸付け
・ノート指導
・授業の補助(主にT2)
・クラブ活動補助
○受け入れ期間のうち5日程度参加できる方が望ましい。

- 11 Webページアドレス ※instagramで「埴生小中一貫校」を検索してください。

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/habu-shouchu>